

# 電子機器の設計・製作・販売と学習塾経営 画期的な自習スペース 「対面式個別ブース」を開発

ケー・ユー技研



学習塾「慧友」

を提案している。

最近はその数が減少し、学習塾経営も厳しい。各塾で、個別指導、自習室完備、駅から5分圏内など色々な利点、合格率の高さをPRしながら受講生の獲得に苦心している。

同塾では、プリント基板の設計で培ってきた設計力と問題解決力を活かし、個別指導、自習室完備を兼ね備えた画期的な学習機の開発に成功した。「対面式個別ブース」の名前で、特許も取得した。

現在、東林間校、相南校、大野校と3校開校しているうち、相南校に導入し、他校にも順次導入予定という。

「対面式個別ブース」をはじめ、教室の雰囲気皆様もぜひ一度ご自分の目でお確かめください。

ケー・ユー技研(相模原市南区相南、片岡繁光社長、042-748-3055、<http://www.kug.co.jp>)は、小田急相模原駅より徒歩5分以内に事務所を構える。昭和60年の創業以来一貫して、プリント回線基盤設計を手がけてきた。

平成12年に本社ビルを建てた際、空きスペースを利用して学習塾「慧友」(<http://www.keiyu-juku.com/>)の経営を始めた。今では、幼児コースから大学受験コース、英検コースまで、幅広い受講生に対応している。

同塾の指導方針は、通常の教科指導はもちろん、もっとも力を入れている点は「勉強のやり方」そのものを教えていることである。部活動などで忙しく自宅学習の時間が取れない子どもにも、何とか時間を見つけて学習を進められるよう習慣づけるコツ



同社がプリント基板の技術をもとに開発した「対面式個別ブース」